

平成27年度行政事業レビューシート ( 警察庁 )

<b>事業名</b>	児童虐待への対応強化に関する調査研究			<b>担当部局庁</b>	生活安全局	<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始年度</b>	平成28年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	平成28年度	<b>担当課室</b>	少年課	少年課長 小西 康弘		
<b>会計区分</b>	一般会計			<b>政策・施策名</b>	市民生活の安全と平穏の確保 1 総合的な犯罪抑止対策の推進			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	児童虐待防止法、少年警察活動規則			<b>関係する計画、 通知等</b>	-			
<b>主要政策・施策</b>				<b>主要経費</b>	その他の事項経費			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	児童虐待に係る厳しい情勢を踏まえ、警察として、児童虐待への新たな対応について早急に調査研究を行う必要がある。この調査研究は、福祉や医学等の有識者を交え幅広く行う。この調査研究の結果を踏まえ、警察官の児童虐待事案への対応力向上のための資料を新たに作成、全国警察に配布し、その浸透を図る。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	警察庁において外部有識者らによる研究会を設置し、児童虐待への新たな対応について研究・検討を実施。また、警察大学校において研究科を実施し、前同研究会での研究・検討結果を踏まえて、警察官の児童虐待事案への対応力向上のための執務資料を新たに作成し、全国警察に配付し、警察の児童虐待対応力の強化に繋げるもの。							
<b>実施方法</b>	委託・請負							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	<b>予算 の 状 況</b>	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		補正予算	-	-	-	-	17	
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
		計	0	0	0	0	17	
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率 (%)	-	-	-	-	-			
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度
	研究会で全国警察の児童虐待対応を支援するための執務資料を取りまとめる。	執務資料の部数	成果実績	-	-	-	-	-
			目標値	部	-	-	-	1
			達成度	%	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載</b>							<input type="checkbox"/> チェック	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	研究会の実施回数		活動実績	回	-	-	-	-
			当初見込み	回	-	-	-	-
<b>単位当たり コスト</b>	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	執行額 / 年度		単位当たり コスト	円	-	-	-	-
			計算式	執行額 / 年度	-	-	-	-
平成27・28年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	印刷製本費		1					
	外部委託費		16					
	計	0	17					

事業所管部局による点検・改善					
		項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	児童虐待対策は社会のニーズが高い事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	児童虐待対策については、警察での対応が必要な事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	政府全体で取り組むべき施策に合致する事業であることから優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	年々、増加する児童虐待に警察として適切な対応を行うには、研究会等を行い検討を行うことは極めて重要で国として実施すべき優先度の高い事業である。			
	改善の方向性	透明性を確保するため、一般競争入札等により研究会等を委託する予定である。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
終了予定	要求に当たって検討すべき事項について、おおむね適切に検討がなされている。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
予定通り終了	特になし。				
備考					
特になし。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁  
17百万円

〔 調査研究等を委託  
執務資料を印刷製本 〕



<外部委託費、印刷製本費>  
【一般競争入札】  
【随意契約(少額)】

〔 委託した調査研究等を実施  
印刷製本を実施 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.

E.

<b>費目・使途</b> (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
	計			0	計		
B.				F.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
計			0	計			0
C.				G.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
計			0	計			0
D.				H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
計			0	計			0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載  チェック

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					